

山梨県スキー大会週間大会 実施要項

- 1 主催 NPO法人山梨県スキー連盟
- 2 共催 山梨県小中学校体育連盟
- 3 後援 山梨県教育委員会 (財)山梨県体育協会 山梨日日新聞社
山梨放送 清里ハイランドパーク(株) 清里観光振興会
- 4 大会日程
平成20年1月13日(日) 各種競技(各大会実施要項参照)
平成20年1月14日(月・祝) 各種競技(各大会実施要項参照)
平成20日1月19日(土) 各種競技(大会実施要項参照)
平成20日1月20日(日) 各種競技(各大会実施要項参照)
*詳しいタイムスケジュールは大会プログラム参照のこと
- 5 競技規則 全日本スキー連盟競技規則最新版及び山梨県スキー連盟競技規則による。
- 6 参加資格

各大会実施要項参照。

組別、年齢算定 年齢基準は平成19年4月1日現在を基準とする

成年男子

(ア) A (18歳以上 26歳未満)

昭和

56年4月2日以降 平成元年4月1日以前に生まれた者

(イ) B (26歳以上 34歳未満)

昭和48年4月2日以降 昭和56年4月1日以前に生まれた者

(ウ) C (34歳以上)

昭和48年4月1日以前に生まれた者

成年女子

(ア) A (18歳以上 24歳未満)

昭和

58年4月2日以降 平成元年4月1日以前に生まれた者

(イ) B (24歳以上)

昭和58年4月1日以前に生まれた者

少年男子及び少年女子

平成元年4月2日以降 平成4年4月1日以前に生まれた者

中学男子及び中学女子

小学男子及び小学女子

GS、SLに出場する者は、クラッシュヘルメット、ストッパーを必ず着用すること。着用していない場合はスタートさせない。

大会期間中、傷害保険に加入していないものは出場できない。

- 7 参加料 各大会実施要項参照
*いかなる場合でも、参加料等は返還しないものとする。

- 8 表彰 大会プログラム参照の事

- 9 参加申込

所属団体(高、中体連は学校)ごと受付期間内に指定参加申込フォームに記入のうえ、提出すること。(エントリー要項参照)

国体予選に出場する中・高校生は、学校長の出場認知書を提出する。

書類不備のもの、参加料のないものは一切受け付けない。

1 0 申込受付 各大会実施要項参照

1 1 抽選 厳正に抽選する。

1 2 国体選考

原則として、GS、クロスカントリー上位入賞者より連盟が選考し、推薦するものをもって、第63回国民体育大会冬季大会スキー競技会に派遣する。なお、GSについてはSAJ大会参加基準の用具使用の中学生3年生以上のみの選考とする。

外国人選手は、参考の対象とならない。

特例（別途国体資料を参照）を除き前年度、他都道府県から出場した選手は対象とならない

アルペン種目では山梨県選手権大会GS・リーゼンスラローム大会は国体予選会本戦にインカレ等で出られない選手の参考試合とする。

国体予選会がやむを得ず中止の場合、アルペン種目では山梨県選手権大会GS・リーゼンスラローム大会の結果を参考とする。

参加時に取得する個人情報の使用目的は参加資格の確認、予選会参加者リスト、出走順の抽選スタートリスト、競技成績表、選考会議資料、候補選手リスト、本大会参加可否の確認連絡本大会申込書等に使用する。

1 3 全日本選考 原則として山梨県スキー大会週間中の競技各種目の上位入賞者より、連盟が推薦する。推薦対象者は、SAJ大会参加基準の用具使用者のみを対象とする。

1 4 傷害処置

出場選手が競技中に障害をうけた場合は、主催者は応急処置のみ行う。

障害事故が発生した場合は、所属団体の責任者が、医師の診断書を添えて、事故報告書を提出すること。

1 5 注意事項

スキー用具類については、規定を厳守するとともに、ストッパーをつける等、安全性確保のために、注意すること。

大会使用バーンについて

ジャイアントスラローム サンメドウズ清里スキー場内

クロスカントリー サンメドウズ清里スキー場内

大会期間中、各所属団体においては、原則として競技役員（旗門員等）を1人以上派遣する

国体出場を希望する選手においては、健康診断書及び国体選考選手登録票を競技本部事務局（守屋裕史）まで提出すること。

ジャイアントスラローム 1月14日(月・祝)（キャプテンミーティング終了後）まで

クロスカントリー 1月12日(土) 監督会議 席上

それ以後の提出は、一切受け付けない。（国体出場は不可とする。）

1 6 大会本部 連盟 事務局 電話・FAX0551-48-3170 携帯 090-6104-3126